



発行：認定NPO法人 日本セラピューティック・ケア協会 発行者：秋吉美千代 印刷：ピーグ有限会社

次世代につなぐ、セラピューティック・ケア

理事長 秋吉 美千代

新年を迎え、全国各地で活動されている会員の皆様へ、心より「ご苦労さまです。ありがとうございます」と申し上げます。

今年度の重点目標として、スキルの統一と情報の可視化・共有化に取り組んでまいりました。新組織についても、戸惑いながらも少しずつ軌道に乗りつつあります。まだまだ課題はありますが、今後もっと組織がうまく機能していくよう、会員の皆様の声を取り入れながら進んでいきたいと思っています。

今年度、もっとも大きな広がりを見せたのは、前号で紹介した施設セラピストの養成コースと、もうひとつ、学校でのセラピューティック・ケア講座、なかでも福祉系の短大・専門学校生対象の資格取得コースでした。

専門職や専門職を目指している方々が、学校や施設をあげてセラピューティック・ケアを学ばれるようになったことは、大きな意義があると思っています。既会員も、学生さんたちも、セラピューティック・ケアで心温まる瞬間に出会うことでモチベーションをUPし、笑顔で心のケアに取り組んでいただきたいと願っています。

今後は、学校でセラピューティック・ケアを修得された学生さんが、現場で活用していけるよう、バックアップ態勢を整えていくことも検討しています。また、東日本大震災から5年となる本年、たとえば春休み等の休暇を利用

して、「セラピューティック・ケア介護セラピスト」の資格を取得された卒業生の皆さんとともに被災地を訪問し、仮設住宅の方に手の温もりで心のケアを届けられたら…といった計画も頭に描いています。

若い世代と東日本の皆様とがハートtoハートの交流を持ってたら、セラピューティック・ケアで社会貢献の一翼を担ったという達成感を抱けることでしょう。セラピューティック・ケアを次世代につなぐことにもなると期待しています。



九州大谷短期大学(福岡県筑後市)専攻科福祉専攻の授業理論学習・実技演習・実習・試験を経て、卒業時にはインファントセラピスト<S>の資格を取得します。

学校現場での広がり

当協会では、子どもたちが命の尊さを理解し、人間の尊厳をもった接し方や実技を学んで、異世代とのコミュニケーション法を習得するプログラムを実施しています。

小学校・中学校・高校 (星 美智子/講師)

福岡の小中学校では、実技演習と秋吉理事長の命の尊さを伝える講話を通じてふれあいやコミュニケーションを学ぶ授業を取り入れていただいています。

佐賀県唐津市の社会福祉協議会では、「誰もが地域と関わりを持ち、社会参加ができるような地域づくり」を推進されており、市内の小中高等学校の児童生徒を対象にボランティア活動を行うきっかけづくりや、ボランティア精神の普及を計ることを目的に様々な福祉体験講座を企画し、学校に提案されています。セラピューティック・ケアもその一つとして、毎年、約10校で取り入れられています。また、2015年度は、協会会員からの問い合わせをきっかけに東京都内の枝川小学校でも福祉体験授業が実現しました。



平成27年度 福祉体験授業実施校

6/14	唐津市立 伊岐佐小学校
9/7・8	太宰府市立 学業院中学校
9/17	佐賀県立 唐津南高等学校
9/18	唐津市立 外町小学校
9/19	福岡海星女子学院高等学校 子供教育進学コース
9/29	唐津市立 西唐津小学校
9/29	佐賀県立 厳木高等学校
10/8	唐津市立 佐志小学校
10/22	唐津市立 納所小学校
10/24	東京都江東区立 枝川小学校PTA学年活動
10/28	春日市立 春日野小学校
10/31	太宰府市立 太宰府東中学校
11/6	唐津市立 名護屋小学校
11/11	福岡県立 久留米築水高等学校社会福祉課
1/26	佐賀県立 厳木高等学校

専門学校・高校・短期大学・大学 (熊谷 安子/講師)

専門学校・短大・一部の高等学校では、一定の授業時間を経て資格を取得できるプログラムも実施しており、高校・専門学校・大学などからの講義の依頼も多くなっています。セラピューティック・ケアは、まず相手に触れることから始まりますが、日常的に触れ合うという機会が少ないであろう学生達は少し戸惑った様子を見せます。実際に体験すると、これは何だろうと不思議な顔をし、ざわつきます。そして、リンパの流れを促したり血行を良くしたり撫でることにより脳内ホルモン(オキシトシン)が出て幸せな気持ちになること、これはセラピューティック・ケアがいくつかの実験データにより解明されたメカニズムでこれを知ること、理解し納得します。

2015年度は、当協会の顧問でもある桜美林大学の山口 創教授の大学院ゼミ生を対象にした講義も行いました。山口ゼミではここ数年、1日の講義を担当させていただいておりますが、今年度は日程を2日間に増やして入門講座を履修され、さらに全員がセラピストコースに進まれました。また、九州大谷短期大学では学生を対象にした、子育て支援のスペシャリストであるインファントセラピスト<S>資格取得のコースもスタートしました。



平成27年度 資格取得コース実施校

福岡県立三井高等学校・平岡介護福祉専門学校・福岡介護福祉専門学校・九州大谷短期大学・佐賀女子短期大学・精華女子短期大学・桜美林大学大学院

商標登録について

『セラピューティック・ケア』の名称および教授法は特許庁に商標登録しており、このたび登録の更新をいたしました(10年更新)。当協会は1999年に秋吉理事長が英国赤十字社を訪問した際、ケアの考案者のお一人から直々に日本での普及を託され、テキストの和訳やケアの教授の許可もいただいて人材育成に尽力して来ました。当協会には、ケアの正確なスキルや質を守る責任があり、商標の登録もそのためのものです。

ウェブサイトや印刷物等、媒体でセラピューティック・ケアの名称を使用される場合は、必ずご連絡いただきますようお願い致します。学会等、公共の場で研究を発表される場合は、事前に論文を当協会にご提出ください。また有償無償を問わず、またボランティアを目的とした場合であっても、協会の講師以外が講習会を開いたり、スキルを教えたりすることはできませんのでご注意ください。

商標登録番号	区分	役 務
第4905620号(名 称)	44	あん摩・マッサージ及び指圧
第5160579号(教授法)	41	技芸・スポーツまたは知識の教授

新聞・雑誌にてご紹介いただきました!

●新聞

- ・2015年7月24日付 西日本新聞朝刊
「聴診記」欄「70代主婦が短大講師に」
- ・2015年8月14日付 読売新聞朝刊
「シニア」欄(全国版)「背中や手、腕 安心感誘う」
- ・2015年11月13日付 苫小牧民報朝刊
「ぬくもりの癒し効果はココトマで子育て支援講演会」

●雑誌・広報誌

- ・2015年9月～
隔月刊誌「高齢者 安心安全ケア 実践と記録」(日総研出版)
秋吉理事長による「高齢者の笑顔が甦る! セラピューティック・ケア 導入実践事例」連載開始
- ・2015年11月 株式会社ソラストさま広報誌「季刊Solasto No.12」
巻頭特集にて秋吉理事長紹介

●WEB

- ・2015年7月「福岡県70歳現役応援センター」のホームページ(特集)



「バスケットの会」でセラピューティック・ケアをご紹介します

日程:11月14日(土) 場所:独立行政法人京都市立病院機構 京都市立病院

報告:富樫明美(通信教育受講生、セラピスト、京都市立病院 看護師)

バスケットの会は、患者様ご家族様に乳がんに関する情報提供や患者様相互の情報交換を目的に発足した乳がん患者会です。年に3回の定例会と会報の発行、レクリエーション、サロンなどの活動を行っています。

これまでの定例会では「乳房再建手術」「遺伝子診断」「再生人工乳房」「東洋医学」など様々な講演を企画してきました。2年前から秋吉理事長にご講演をお願いしておりましたが、念願叶い5周年記念の定例会に来ていただくことが出来ました。

講演は「手のぬくもりは心のぬくもり セラピューティック・ケアの実践と紹介」と題し、乳がん患者に施術した事例の研究発表、そして関西地区から応援に駆けつけてくれたセラピスト8名で患者様に施術を行いました。患者様は皆「とても気持ち良い」「また受けたい」など、大変好評でした。私は看護師としてがん患者様のおられる病棟で働いていますが、仕事では味わうことの出来ない幸せな気持ちで胸がいっぱいになりました。



第23回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会in横浜

日程:8月29日(土)・30日(日) 場所:パシフィコ横浜 報告:鈴木登美子(当協会副理事長)

当協会は29日のみの参加でしたが、神奈川支部の方々を中心として全国から16名の会員にスタッフとしてお手伝いいただき、セラピューティック・ケアの体験と下記の3つの研究発表をブースで行いました。

- 1.グループホームにおけるレッグケアの取り組みについて 発表者/長谷川 美枝子・十和田 直美 様
- 2.地域で取り組む古民家がんサロンの現状と課題 発表者/塩見 千代子 様
- 3.施設セラピスト制度導入とその展開 発表者/城戸 由香里 様

どの事例も素晴らしい取り組みをされており、参加された方も発表を熱心に聴いていただきました。またケアの体験をされた約150名の方々は、皆さま「気持ちよかった」「何処で習うことができますか」と喜んでいただきました。



函館にて2つのセミナー開催

日程:10月20日(火) 場所:函館赤十字病院

報告:加藤 由美子(北海道支部インストラクター、函館赤十字病院 看護部長)

「セラピューティック・ケアを学ぼう」と題し、当院で2つのセミナーを開催しました。

健康セミナーには、地域の方15名の方が参加され、約1時間、手のぬくもりの大切さやその効果などについて体験して頂きました。

看護セミナーでは看護師を対象に専門的な内容を含んだ具体的なご指導を頂きながら相モデルでの実技を体験しました。やや緊張した雰囲気であったセミナーも、体験を進めていくうちにあちらこちらから笑い声が上がりと和気あいあいとしたセミナーとなり、癒し癒される有意義な時間となりました。心身を癒すメンタルケアのスキルは「自分の手のぬくもりを相手に伝える」という看護そのものであると実感しました。



北海道支部初のインファントセラピーイベントを開催

日程:11月8日(日) 場所:ココトマ(北海道)

報告:森本 淳子(通信教育受講生、北海道支部インストラクター)

苫小牧にて子育て支援講演会を開催しました。前半は食と心のコーチ・曾我部友紀子さんを講師にお招きしての子育てコーチング。子育て中の様々な悩みについての心のあり方を学びました。

後半は秋吉理事長と北海道支部長の武藤さんによるインファントセラピー体験。参加者の中には家族で参加され、子供を膝に乗せたお母さんにご主人が施術してあげた方もおられ、「温かさが伝わって気持ち良かった」と感想を頂きました。休憩時間には、協会の主旨に賛同してボランティアで来てくださった「フェリーチェ」さんによるフルートとピアノの素晴らしい生演奏も楽しむことができました。



北海道支部初の大きなイベントでしたが、多くの方々のご協力で無事に終了する事ができました。

TOPICS クリックで応援してください!

当協会はこのたび、誰でも簡単に無料でNPOを支援できるプラットフォーム「Gooddo」に参加しました。毎日1回、下記のサイトにアクセスし、「応援する!」をクリックしてください。クリック数に応じた金額が、スポンサー企業から協会に寄付されます。

クリックするだけ、金銭的な負担等も一切ありませんので、ぜひお知り合い、お友達にもお声掛けいただき、ご協力をお願いします! Facebookのアカウントをお持ちの方は、協会Facebookの当該記事のシェアでのご協力もお願いします!

ここをクリック!

Gooddo
セラピューティック・ケア
ページ



※QRコードはスマートフォンから読み込んで直接飛べます。PCの場合は下記URLに直接アクセスするか、「日本セラピューティック・ケア協会」と検索し、協会HPのバナーからアクセスしてください。
<http://gooddo.jp/gd/group/therapycare/?md=fb>



通信教育受講生レポート -レポート9-

日総研セラピストコースを受講・修了し、インストラクターの資格を得るために、施設で実習後提出されたレポートです。



M.Nさん(長崎県)

平成26年10月にセラピストに認定された後すぐに、インストラクター資格取得のために、友人が勤務しているホスピスでのボランティア受け入れをお願いしました。その際、病院から資格取得やホスピスでのボランティア活動の動機に対するお尋ねがあったため、その旨を記した手紙に協会提出用のレポートを添えて提出。後日、看護師長から連絡があり、面接していただきました。

その後ホスピス研修も受けたのですが、看護師長から「病院のスタッフにセラピューティック・ケアがどのようなものか説明してほしい」という依頼があり、12月初旬、20名ほどのスタッフの前でセラピューティック・ケアへの想いを伝え、実際に施術を体験していただきました。皆さんにとっても喜ばれ、週1回ほどボランティアに伺えることに。

活動を始めて半年後、その病院の医師から、「セラピューティック・ケアを受けられた患者さんの経過が良いので、私が気にかかっている患者さんとご家族様に施術してほしい」と依頼していただきました。

【症例】Sさん(女性)

「ずっとマッサージをしてくれる人を待っていた」と。黄疸で顔は黄色、手は冷たいのに「暑い」と言われる。付き添いのご家族には「体調は良くないが、マッサージを受けている時は気持ち良さそうにしている」と言っていた。ハンドケアが終わる頃、パツと目を開き、私の手をととても強く握って「マッサージをずっと続けて」と言われた。背中等を撫でていると穏やかな表情になられた。

当協会へのご寄附は税控除の対象となります。

1. 個人によるご寄附の場合

所得税の算定において特定寄附金とみなされ、寄附金控除の対象となります。所得控除もしくは税額控除のいずれか、メリットが大きい方を選ぶことができます。

①税額控除: (寄附金額合計-2,000円) × 40%が所得税から控除されます。

②所得控除: 寄附金額合計-2,000円が所得から控除されます。

※控除を受けるためには、所轄税務署にて確定申告を行なってください。

2. 法人によるご寄附の場合

一般寄附の損金算入限度額とは別に、特定公益増進法人に対する寄附金の額と合わせて、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

※損金算入するためには、寄附金查收日を含む事業年度の税務申告書提出の際、当協会の発行する所定の領収書を添付し、申告書をご提出ください。

3. 相続人等による相続財産等のご寄附の場合

取得した財産を相続税の申告期限までに当協会に寄附された場合、寄附をした財産の価額は相続税の課税価格の計算の基礎に算入されません。

※控除を受けるためには、相続税の申告書提出の際、当協会の発行する所定の領収書を添付し、申告書をご提出ください。

【お振込先】

ゆうちょ銀行 / 01760-9-105830
(特非)日本セラピューティック・ケア協会
福岡銀行 / 太宰府支店 普通1099926
(特非)日本セラピューティック・ケア協会
理事長 秋吉美千代

認定NPO法人
日本セラピューティック・ケア協会
〒818-0125 福岡県太宰府市五条2-6-1-202

TEL:092-928-1546
FAX:092-555-9401
E-mail:info@therapy-care.net

URL:<http://therapy-care.net>

セラピューティック・ケア協会

検索